

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。確は確認項目、加は加点項目、減は減点項目を示す。

(工事監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である	
	<input type="checkbox"/>	[評価対象項目] 確 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 減 <input type="checkbox"/> 現場代理人が工事全体を把握している。 確 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要対応を行っている。 確 <input type="checkbox"/> 工事監督員への報告を適時及び的確に行っている。 減 <input type="checkbox"/> 工事書類を共通仕様書、標準仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、工事書類簡素化に取り組み、提出・提示を行っている。 減 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 加 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 確 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 加 <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 加 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫の提案をもって工事を進めている。 加 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 確 <input type="checkbox"/> その他理由:				確 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・ d	確 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当事項があれば・・・ e
		$\frac{\text{□}}{\text{□}} = \text{□} \%$					
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。(100%:b、～50%:c、～0%:d)				

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。確は確認項目、加は加点項目、減は減点項目を示す。

(工事監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	施工管理が適切である	施工管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項に基づく設計図書の照査を行い、必要に応じて工事監督員の確認を受けて施工を行っている。(土木工事の場合、起工測量を含む。)</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 施工計画書が設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ管理されている。メーカーリスト、承諾図等を必要な時期に提出している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質を証明する資料及び写真等を整理している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 立会確認・段階確認の手続きが適時、的確になされている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及び建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿等を、不足無く整理している。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事全般において、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 現場環境改善に積極的に取り組んでおり、その内容が具体的に確認できる。</p> <p>※土 加 <input type="checkbox"/> 施工管理(品質管理を除く)に関して、評価できる提案を現場で実施し、その結果が確認できる。</p> <p>※建 確 <input type="checkbox"/> 工事別施工計画書を適時に提出している。</p> <p>※建 確 <input type="checkbox"/> 適時に施工図を提出し、承諾後に施工している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> その他理由:</p>			<p>確 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が 60%未満…………… d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。(100%:b、～50%:c、～0%:d)</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。確は確認項目、加は加点項目、減は減点項目を示す。

(工事監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程(現場)の遅れが無い。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程(書類)の遅れが無い。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 計画工程(口頭協議を含む)以外の作業がほとんど無い。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> 夜間や休日の作業が少なく、工期内に完成した。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> その他理由:</p>			<p>確 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が 60%未満…………… d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。(100%:b、～50%:c、～0%:d)</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。確は確認項目、加は加点項目、減は減点項目を示す。

(工事監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	III. 安全対策	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を1回/月以上、創設工夫のある安全教育・訓練等を半日/月以上、新規入場者教育を適切に実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 大規模な工事等において、工事期間を通じ、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組み、その取り組みが確認できる。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けていない、または指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録が整備されている。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、その記録が管理されている。</p> <p>減 <input type="checkbox"/> ヘルメットの着用など、安全対策を適切に実施している。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 工事全体として労働災害防止対策に取り組んでいる。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> その他理由:</p>			<p>確 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が 60%未満…………… d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。(100%:b、～50%:c、～0%:d)</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。確は確認項目、加は加点項目、減は減点項目を示す。

(工事監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	IV. 対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 関係官公庁や関係機関などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 地元や近隣住民(施設管理者を含む)との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p>加 <input type="checkbox"/> 引渡し時に施設管理者に対し、保守管理について適切な説明を行っている。</p> <p>確 <input type="checkbox"/> その他理由:</p>			<p>確 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員からの文書による改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満..... b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満..... c</p> <p>該当項目が 60%未満..... d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が3項目以下の場合には最大b評価とする。(100%:b、～50%:c、～0%:d)</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事(新築)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> その他理由:			<p>確 <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 70%以上90%未満..... b</p> <p>該当項目が 50%以上70%未満..... c</p> <p>該当項目が 50%未満..... d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事(改修)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> その他理由:	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>確 <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上..... a</p> <p>該当項目が 70%以上90%未満..... b</p> <p>該当項目が 50%以上70%未満..... c</p> <p>該当項目が 50%未満..... d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。</p> <p>③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		

$$\boxed{} / \boxed{} = \boxed{} \%$$

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事(新築)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等(施工要領)で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由:			<p>確 <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形	電気設備工事(改修) <input type="checkbox"/>	出来形管理が適切である [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等(施工要領)で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由:	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・e
		$\frac{\text{□}}{\text{□}} = \text{□} \%$		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d				

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事(改修)	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
I. 出来形	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 機器が承諾図等と合致している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を踏まえ作成されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等(施工要領)で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 点検できないジョイントボックスやバルブ等が少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計図書及び施工図を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理が良好で機器等に変形や傷がない。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのとり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他理由:			<p>確 <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ d</p>	<p>確 <input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき、破壊検査を行った。</p> <p>上記該当事項があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が 90%以上..... a 該当項目が 70%以上90%未満..... b 該当項目が 50%以上70%未満..... c 該当項目が 50%未満..... d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		
		<p>□ / □ = □ %</p>				

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	新築工事(新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	躯体工事	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 標準仕様書に定められた品質計画について(施工計画書に記載し)管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。		<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。	
	仕上工事	<input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 標準仕様書に定められた品質計画について(施工計画書に記載し)管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。				
		$\frac{\text{□}}{\text{□}} = \text{□} \%$		上記該当事項があれば・・・ d		上記該当事項があれば・・・ e
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。 </div>			

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	新築工事(改修)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	共通	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> 標準仕様書に定められた品質計画について(施工計画書に記載し)管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当事項があれば・・・e
		$\square / \square = \square \%$ 該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。	

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事(新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	<input type="checkbox"/> 機材 施工	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法補予備記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや機器等が承諾図書や施工図のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・ e
		$\square / \square = \square \%$ 該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。		

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事(新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
II. 品質	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin-bottom: 10px;"></div> 機材 施工	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 機材の品質が、証明書等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書仕様を踏まえた上で詳細の検討を行い、施工図や承諾図に反映している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 試運転により適切な性能及び機能であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> バルブや操作盤などの操作部分や、フィルター、掃除口などの点検部分が承諾図書や施工図で検討され、操作性、機能性に優れている。 <input type="checkbox"/> その他理由：	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>	<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき破壊検査を行った。 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> 上記該当事項があれば・・・e
		<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> / <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> %				
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。 </div>			

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の□にレマークを記入する。

(工事監督員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	解体工事	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質がやや不適切である	品質が不適切である
II. 品質	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 解体建築物の事前調査を行い施工品質の確保に努めている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた内容について記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 特定建築資材にかかる分別・再資源化の取組みが顕著である。 <input type="checkbox"/> 近隣に対する解体工事の影響(騒音・振動・粉塵)の低減に努めている。 <input type="checkbox"/> 独自の解体機材を使用して解体工事を施工するなど、施工ノウハウが優れている。 <input type="checkbox"/> 解体工事の工程が適正な順序で行われ、安全上の無理がなく合理的である。 <input type="checkbox"/> 付帯工事(フェンス、コンクリート舗装、設備工事等)の品質確保が確認できる。 <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物(アスベスト等)が適切に除去・処分されている。 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物やマニフェストの出ない有害物質が適切に除去・処分されている。 <input type="checkbox"/> その他の理由:			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文章で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約約款第31条、第32条第2項に基づき破壊試験を行った。 <input type="checkbox"/> 上記該当事項があれば・・・e
		<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/> %		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 ③ 削除後の評価対象項目が4項目以下の場合には最大b評価とする。</p>		
		<p>該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 70%以上90%未満…………… b 該当項目が 50%以上70%未満…………… c 該当項目が 50%未満…………… d</p>				

工事成績評定の考査項目別運用表

(工事監督員)

〔記入方法〕該当する項目の□にレマークを記入する。

考査項目	細別	技術力キーワード一覧表	備考
5. 創意工夫 【軽微なもの】	キーワード評価	<p>■安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/> 27. 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</p> <p><input type="checkbox"/> 28. 安全教育、技術向上講習会等、教育・ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 29. 現場事務所、労務者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 30. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理、および粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 31. 周辺道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 32. 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 33. 作業時における作業環境低減等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 34. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 35. その他:</p>	
		<p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 36. 出来形管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 37. 施工計画書及び写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 38. 出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計、管理図等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 39. CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 40. その他:</p>	
		<p>■その他</p> <p><input type="checkbox"/> 41. その他:</p>	
	<p>記述評価</p> <p>【レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】</p>	<p>評点: _____ 0点</p> <p>※ ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。</p> <p>・加点は+7点～0点の範囲とする。</p> <p>・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。</p> <p>1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えても良い。</p>	<p>【創意工夫の詳細評価】</p>

※1. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とされるが、企業努力を引き立たせるため、本考査項目でも再評価する。

※2. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本場に些細な工夫ではあるが、非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。

※3. 設計変更の対象としない工法や施工段取り等で軽微な行為を記述。